

◆ドーピング通報窓口のご紹介

日本スポーツ振興センター（JSC）は、法律に基づき設置された日本のスポーツ振興と児童生徒等の健康の保持増進を図るための独立行政法人です。JSC では、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構をはじめとする関連機関と連携し、アンチ・ドーピング規則違反を特定する「ドーピング調査」の実施及びその情報収集手段のひとつであるドーピング通報窓口を設置、運用しています。

では、ドーピング通報窓口に関して、Q & A 方式でご紹介します。

【問い】 通報できる人は？

【答え】 どなたでも通報できます。

アスリート、サポートスタッフ、競技団体の役職員等といったスポーツ関係者からはもちろん、スポーツに直接携わっていないかたからの通報も受け付けています。

【問い】 通報の対象者は？

【答え】 次の条件に当てはまるアスリートとサポートスタッフです。

① アスリート

- オリンピック競技大会日本代表選手
- パラリンピック競技大会日本代表選手
- 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）が認定するオリンピック強化指定選手
- 公益財団法人日本パラスポーツ協会（JPSA）日本パラリンピック委員会（JPC）が認定する強化指定選手
- 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の登録検査対象者リスト（RTP）、検査対象者リスト（TP）に含まれるアスリート

② サポートスタッフ

- オリンピック競技大会またはパラリンピック競技大会における日本代表選手団の監督、コーチ等
- JOC または JPSA/JPC の委嘱ナショナルコーチ及び専任コーチ
- JOC または JPSA/JPC の委嘱強化スタッフ

【問い】 通報に必要な情報は？

【答え】 以下の３点のみ必ず入力してください。

- 1 違反が疑われる者の氏名
- 2 競技種目名
- 3 具体的に何をしたか

通報は、ドーピング通報窓口のオンラインフォームで受け付けています。その際、必ず入力

いただく項目はこの 3 点です。匿名性の担保のため、あなたのお名前や連絡先は未入力でも構いません。また、確証のない情報であっても、まずは見聞きした情報をそのままお寄せください。

【問い】 通報対象の具体例は？

【答え】 次のような行為を見聞きした場合に通報ください。

- アスリートの部屋に不審な大量の血液バッグや注射針があった。
- 検査を避けるために居場所情報登録を直前に何度も変更するアスリートがいる。
- アスリートが、競技力を向上させるサプリメントを購入したと SNS に載せている。
- 違反行為を通報したら報復するぞと脅された。

通報対象の具体例やアンチ・ドーピング規則違反行為の詳しい情報については、以下の URL の「ドーピング通報窓口」ウェブサイトにアクセスの上、ご確認ください。

URL : <https://www.report-doping.jpnsport.go.jp/form/>

【問い】 通報対象者に該当するかどうかわからない場合、通報できないのですか？

【答え】 通報対象者に該当するかどうかわからない場合でも通報できます。調査担当者が確認手続きを行います。

【問い】 何らかの証拠がないと通報できませんか？

【答え】 文書や写真といった客観的な証拠が無くても通報できます。ご自身の目撃情報や伝聞情報などについても通報してください。

なお、通報を阻止する行為等はアンチ・ドーピング規則違反に該当します。また、原則として JSC 以外の第三者にあなた（通報したかた）の個人情報を提供することはありません。

◆国内外のアンチ・ドーピング関連機関のご紹介

JSC が運用するドーピング通報窓口は、条件に当てはまるアスリートとそのサポートスタッフが通報の対象ですが、次に挙げる国際機関が持つ通報窓口では、日本を含む全世界のアスリート及びサポートスタッフが対象です。

●世界アンチ・ドーピング機構（World Anti-Doping Agency; WADA）

世界アンチ・ドーピング規程や国際基準の策定等、世界規模でアンチ・ドーピング活動を推進する国際機関。WADA の公式サイトでは、ドーピングに関する最新の情報を紹介しています。

URL : <https://www.wada-ama.org>

●Speak UP!

WADA が運営する日本を含む世界中のアンチ・ドーピング規則違反行為について通報できる窓口 Speak Up!が設置されています。対応言語は、英語、フランス語、スペイン語です。

URL : <https://speakup.wada-ama.org>

●国際検査機関（International Testing Agency; ITA）

オリンピックなどの大規模イベントや国際競技連盟等に対し、ドーピング検査の企画、立案、実施等のサービスを提供している国際機関。ITA の公式サイトでは、主にドーピング検査と調査に関する最新情報を紹介しています。

URL : <https://ita.sport>

●REVEAL

ITA が運営する日本を含む世界中のアンチ・ドーピング規則違反行為について通報できる窓口 REVEAL が設置されています。対応言語は、日本語、英語、フランス語、スペイン語、中国語、アラビア語などその他多数の言語に対応しています。

URL : <https://ita.sport/reveal>

また、日本国内のアンチ・ドーピングに関する最新情報は、JADA の公式サイトで確認することが出来ます。

●公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（Japan Anti-Doping Agency; JADA）

日本における国内アンチ・ドーピング機関として、ドーピング検査及び教育の計画、実施、モニタリング等を担う機関。JADA の公式サイトでは、アンチ・ドーピングの基礎知識やドーピング検査等について、詳しく紹介しています。日本語版の世界アンチ・ドーピング規程

及び日本アンチ・ドーピング規程、禁止表等の国際基準も掲載しています。

URL：<https://www.playtruejapan.org>

●CLEAN SPORT Athlete Site

JADA が運営しているアスリートの競技レベルや監督・コーチ、スポーツ関係者等、自身のカテゴリーや目的別にアンチ・ドーピング活動についての情報を探することができます。

URL：<https://www.realchampion.jp>

●Global DRO JAPAN

成分名や商品名で世界アンチ・ドーピング規程禁止表国際基準に則った、禁止物質・禁止方法について検索できるサイトです。

URL：<https://www.globaldro.com>